

令和7年度 学校概要



東京都立村山特別支援学校

〒208-0012 東京都武蔵村山市緑が丘1460-1

電話.042-564-2781(代) ファクシミリ.042-564-3844

E-mail. S1000236@section.metro.tokyo.jp

1 学校概要

(1) 学校種別

肢体不自由特別支援学校（小学部、中学部、高等部）

(2) 児童・生徒数、学級数

学部		小学部							中学部					高等部				合計			
学年		1	2	3	4	5	6	小計	学級数	1	2	3	小計	学級数	1	2	3	小計	学級数	児童・生徒数	学級数
児童・生徒数		10	7	6	9	12	18	62	22	6	11	8	25	11	8	14	6	28	10	115	43
内 訳	普通学級	2	3	3	3	7	8	26	8	2	4	3	9	3	3	4	3	10	3	45	14
	重複学級	7	3	3	3	4	9	29	11	4	7	4	15	7	3	7	3	13	5	57	23
	在宅訪問	1	1	0	3	0	1	6	2	0	0	0	0	0	2	3	0	5	2	11	4
	施設訪問	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	1	1	1						2	2

(3) 教職員数

職名	校長	副校長	主幹教諭	指導教諭	主任教諭	教諭	養護教諭	小計	室長	係長	主任	主事	栄養士	看護師	小計	合計
計	1	2	5	1	20	46	3	78	1	0	0	3	2	3	9	87

非常勤教員	主任学校介護職員	学校介護職員	支援員等	年間任用講師	外部専門員	校医	薬剤師	指導医	産業医	主任非常勤看護師	総合非常勤看護師	非常勤看護師	合計
2	4	21	5	8	23	6	1	8	1	1	3	25	108

(4) 通学区域

① 武蔵村山市 東大和市

立川市(羽衣町を除く)

昭島市 国立市(北) 瑞穂町

東村山市(本町、栄町、久米川町、秋津町、青葉町、恩多町、萩山町を除く)

②スクールバス 全18コース

③医療的ケアを要する児童・生徒のための専用通学車両 全8コース

2 沿革

- 昭和48年1月 初代校長 中島 秀夫 本校に着任
48年4月 東京都立小平養護学校内にて開校
49年5月 新校舎完成につき小平養護学校より移転
53年4月 第二代校長 森 逸男 本校に着任
54年4月 校内において都立八王子東養護学校開校
56年3月 校章制定
58年4月 第三代校長 藤島 幸利 本校に着任
59年3月 校歌制定
62年4月 第四代校長 齋藤 美佐子 本校に着任
平成 2年4月 第五代校長 今里 勉 本校に着任
4年4月 医療体制整備事業モデル校の指定を受ける
5年5月 鶴風会より運動場用地として土地を取得
9年4月 第六代校長 加納 竹文 本校に着任
11年4月 第七代校長 飯野 順子 本校に着任
12年1月 肢体不自由養護学校における医療体制の整備・充実への
貢献により表彰を受ける
14年4月 第八代校長 高橋 光夫 本校に着任
15年9月 創立30周年記念式典挙行
16年4月 第九代校長 松山 明弘 本校に着任
18年4月 非常勤看護師の配置
19年4月 第十代校長 江崎 安幸 本校に着任
20年4月 校名を東京都立村山特別支援学校に改める
22年1月 特別支援教育授業力向上として教育委員会表彰を受ける。
22年4月 第十一代校長 杉本 久吉 本校に着任
23年2月 児童・生徒の歯口の健康づくりにて、東京都学校歯科保健
優良校として表彰を受ける
25年4月 第十二代校長 若杉 哲文 本校に着任
26年10月 新校章制定
26年12月 創立40周年記念式典挙行
27年4月 東京都特別支援推進計画に基づき学校介護職員の導入開始
28年4月 第十三代校長 國松 順 本校に着任
都立学校活用促進モデル事業実施校の指定を受ける
30年4月 第十四代校長 中島 雄佑 本校に着任
30年9月 医療的ケア専用通学車両運行開始
30年11月 スポーツ庁、日本学校体育研究連合会より、第57回全国
学校研究大会優良校として表彰される
令和 元年7月 第4回全国ボッチャ選抜甲子園大会優勝、日本一となる

- 3年4月 第十五代校長 坂口 しおり 本校に着任
- 4年4月 人工呼吸器の管理モデル事業の指定を受ける
言語活動及び読書活動充実事業研究指定を受ける
- 5年4月 第十六代校長 佐々木 孝之 本校に着任
準ずる教育課程におけるデジタルを活用した他校との共同
学習事業の研究指定を受ける
東京都体育健康推進校に指定
- 5年9月 東京都第三次主要施設10か年維持更新計画に伴い、本校
舎より緑が丘校舎に移転
- 6年4月 第十七代校長 阿部 智子 本校に着任
準ずる教育課程におけるデジタルを活用した他校との共同
学習事業の研究指定を受ける

3 教育目標

- (1) いのちと健康を大切にし、体力を培い、障害を正しくとらえ、主体的に改善・克服し、たくましく生きていく力を養う。
- (2) 認識力や基礎的学力を養い、学ぶ喜びを知り、考える力を育てる。
- (3) いろいろな経験を通して楽しい学校生活を送り、感情を豊かにする。
- (4) 生活リズムを整え、基本的な生活習慣を確立していくとともに、身辺自立の力を養う。
- (5) 種々の制限・制約に立ち向かったり、がんばって最後までやり遂げたりする力を養う。
- (6) 互いの人権を尊重し、人と協力しあい、社会の一員として、共に明るく、よりよい社会をつくっていく力を養う。

4 児童・生徒の実態

(1) 障害の状況

- ・身体障害者手帳保持者 111名
- ・愛の手帳保持者 55名

(2) 障害名・病名

脳性麻痺、染色体異常、てんかん、心臓疾患、脳疾患、腎臓疾患
精神発達遅滞、神経疾患

(3) 医療的ケアについて

- ・医療的ケアを要する児童・生徒数 50名
- ・医療的ケアの内訳

吸引31名 経管栄養44名 酸素管理12名 人工呼吸器6名
導尿4名 気管切開部衛生管理19名 胃ろう腸ろう部衛生管理27名
薬液吸入7名 排痰補助装置4名 エアウェイの管理2名

5 高等部卒業生 進路先一覧（卒業時）

※複数の施設を利用している場合あり

種別／卒業年度 (人数)	令和2年度 (16名)	令和3年度 (7名)	令和4年度 (10名)	令和5年度 (10名)	令和6年度 (11名)
進学	1				
就労			1		
職業訓練等		1			
就労移行支援	1				
就労継続支援(B型)	3	1		2	
生活介護 (重心通所含む)	10	5	4	6	7
地域活動支援センター	1				1
施設入所	1		4	2	1
その他			1		2